

下水道&浄化槽問題

生活排水処理改革

〜持続可能なインフラ整備のために〜

主催：公益社団法人 富山県浄化槽協会

浄化槽協会は、昭和56年に社団法人となって満35年になりました。公益社団法人としての第5回定時総会を記念して、3月に発行された「生活排水処理改革〜持続可能なインフラ整備のために〜」の編集に関わられた加藤三郎氏に今後の生活排水処理政策はどうあるべきか、費用対効果、財政問題など過去に厚生省で浄化槽設置に補助金を出した当時の課長であった方として、人口減少、財源不足、下水道の更新、地震災害の対応など健全な水循環を維持するための「今こそ出発点」であるということをご講演いただきます。

協会会員はもとより市町村長、議員、行政の皆さんにも聞いていただきたく、多くのご参加をお待ちしています。

なお、総会参加者には「生活排水処理改革 (P.183)」を記念品としてお渡しします。

開催日時：平成29年 **6月6日** (火) 午後2:00 ~ 2:50

会場：富山商工会議所 10階大ホール
かとうさぶろう

講師：**加藤三郎** 氏

演題：生活排水処理改革
〜持続可能なインフラ整備のために〜



1939年11月21日 東京生まれ。
株式会社環境文明研究所 代表取締役所長
認定NPO 環境文明21 共同代表
公益財団法人環日本海環境協力センター 理事

東京大学工学系大学院修士課程を修了。厚生省、環境庁にて公害・環境行政担当。
90年環境庁地球環境部の初代部長。地球温暖化防止行動計画の策定、地球サミットへの参画などを経て、93年退官。

直ちに株式会社環境文明研究所を設立するとともに「21世紀の環境と文明を考える会」

(1999年10月にNPO法人化し「環境文明21」と改称) 主宰。

早稲田大学環境総合研究センター顧問、日刊工業産業研究所グリーンフォーラム21 学界委員、
プレジデント社環境フォトコンテスト審査委員長、毎日新聞日韓国際環境賞審査委員などを兼務。

主な著書

- ・ 足るを知る生き方のススメ『環境の思想』(プレジデント社、2010年)
- ・ 福を呼びこむ環境力 (ごま書房、2005年)
- ・ 環境力 (ごま書房、2003年)
- ・ 環境の世紀 政財界のリーダー22人が語る (毎日新聞社、2001年)
- ・ 「循環社会」創造の条件 (日刊工業新聞社、1998年) その他